



実践学園同窓会会長就任のご挨拶

実践学園同窓会会長 村松啓三 23期生(昭和46年卒)

同窓生の皆さん、こんにちは！

このたび、実践学園同窓会会長を務めることになりました村松啓三です。

母校が創立97年を迎えるこのタイミングで、大役を引き受けることになり、身の引き締まる思いです。でも、同窓会は「楽しくつながる場」であるべきだと思うので、皆さんと一緒に盛り上げていければと思っています！

さて、今年は同窓会にとっても大きな節目の年となりました。長年、同窓会の顧問を務めてくださった若松様が母校の理事長に就任されました。これまでのご尽力に深く感謝するとともに、新たな立場で母校をリードされることを心よりお祝い申し上げます。今後は、同窓会としても母校とさらに強く連携し、より良い活動を展開していきたいと思っています。

また、同窓会では毎年「同窓会だより」を発行し、母校や同窓生の近況をお届けしています。これからも、皆さんが気軽に参加できるような企画や情報発信を充実させ、同窓生同士のつながりをより深めていきたいと思っています。

さらに、同窓会をもっと活気あるものにするため、若い世代の役員を募集しています！新しいアイデアを持ち寄り、世代を超えたつながりをつくる場として、一緒に活動してみませんか？少しでも興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

また、同窓会のホームページをさらに充実させていきます。本校のホームページからアクセスできますので、ぜひチェックしてみてください。今後のイベントや同窓生の活躍など、さまざまな情報を発信していきますので、お楽しみに！

創立100周年も目前です。これからの同窓会活動を、皆さんと一緒に楽しみながら盛り上げていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします！